

流域治水対策の取組状況の共有、自由研究の募集についての確認



みんがでまもる土岐川・庄内川



土岐川・庄内川流域治水協議会は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

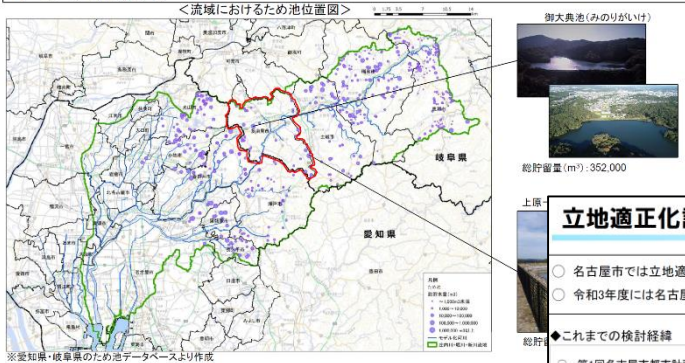
- 令和4年6月23日(木)、第10回土岐川・庄内川流域治水協議会を書面にて開催。
- 流域治水対策の取組状況として、ため池の有効活用(多治見市)、立地適正化計画への防災指針の位置付け(名古屋市)、水害リスク情報の充実(庄内川河川事務所)が共有された。また、東海農政局より、「田んぼダム」の手引きが共有された。
- 若い世代が流域治水について考え、協議会へ参加する機会を作り出し、流域治水に関する理解・親しみを持ってもらうことを目的として、自由研究の募集が提案され、構成員・オブザーバーの賛同のもと、募集が決定。
- 今後の予定として、第11回協議会にて、土岐川・庄内川流域治水の自由研究の表彰式を実施することを確認した。

◆構成員の取組状況(多治見市、名古屋市)

ため池の有効活用(多治見市)



- 多治見市には、市内に35の農業用ため池があり、農業用として利用されているため池を、大雨の時に、雨水をためる防災用としても活用できるよう、協定書の締結を視野に入れ、地元管理組合と調整しているところ。
- 現状水位を常時下げておくのか、予報に備えて水位を下げるのか等、治水活用のための貯留量確保の方法について、現在検討中。



立地適正化計画への防災指針の位置付け(名古屋市)



- 名古屋市では立地適正化計画として定める「なごや集約連携型まちづくりプラン」への防災指針の位置付けに取り組んでいる。
- 令和3年度には名古屋市都市計画審議会立地誘導部会を3回開催し、有識者と議論を進めている。

◆これまでの検討経緯

- 第1回名古屋市都市計画審議会立地誘導部会(令和3年6月4日)

【議題】

- (1)なごや集約連携型まちづくりプランの概要と見直しの必要性について
- (2)見直しの内容と進め方について

- 第2回名古屋市都市計画審議会立地誘導部会(令和3年10月29日)

【議題】

- (1)都市機能及び居住誘導に関する見直しについて

- 第3回名古屋市都市計画審議会立地誘導部会(令和4年2月15日)

【議題】

- (1)居住環境向上施設について
- (2)低未利用土地の有効活用について
- (3)開発・激甚化する災害への対応について



第2回名古屋市都市計画審議会立地誘導部会の様子

(今後の予定)

立地誘導部会において議論
名古屋市都市計画審議会からの答申
パブリックコメントの実施
改定内容の公表
令和4年度
改定後の立地適正化計画の運用開始
令和5年度

◆土岐川・庄内川流域治水の自由研究

ときがわ しょうないがわ りゅういきちすいしょうさいん
土岐川・庄内川 流域治水調査員

じ ゆう けん きゅう だい ぼ しょう
自由研究大募集

みちか りゅういきちすい ほうこく もと
～身近な流域治水の報告を求む!～

このダムはどんな働きをしているの?

学校のグラウンドはどのくらい水がためられるの?

この川にはどんな生物がいるの?

この川の工事は何のためにやっているの?

川から水があふれたときどうやって逃げるの?

<応募期限>

令和4年9月30日(金) 必着

<主催> 土岐川・庄内川流域治水協議会

<お問い合わせ・提出先>

国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所 調査課
T:462-0052 愛知県名古屋市北区福徳町5-52
TEL: 052-914-6713 Mail: cbr-shonai00@mlit.go.jp



詳しくはこちら

詳細はこちらに掲載

https://www.cbr.mlit.go.jp/shonai/bousai/ryuikai_chisui_kyougikai/10shiryo.html